

＼かごしまの地域を元気に！／
共生協働の地域社会づくり

鹿屋市 NPO法人大隅21世紀スポーツクラブ

スポーツを通して 地域の発展・活性化を図る



大隅アリーナ21スポーツグランプリ開会の選手宣誓式

「私たちは、スポーツを通して、県民の健康増進や次代を担う青少年の健全育成とともに、人の輪を広げて地域をなんとかしようという思いで活動しています」と理事長の栗栖敏朗さん。

NPO法人大隅21世紀スポーツクラブは、サッカーを通じた地域連携や青少年の育成を目的に、平成19年3月27日に設立されました。現在はサッカーだけでなく、さまざまなスポーツを通じ地域の発展につなげようと活動を行っています。

平成21年度からは、県立大隅広域公園を(財)県地域振興公社と共同事業体で管理・運営。グラウンドゴルフ大会やフットサル大会など、さまざまなイベントの企画・実施のほか、ホームページの作成や地元小・中学校に出向いてのPR活動などを行い、施設の利用者を増やしています。

また、昨年から大隅全域の小・中学生を対象に大型バスで送迎を行い、子どもたちに施設開放する「バス研修」を実施し、施設の利用促進を図っています。

さらに施設内には、しつけやマナーを重視した独自の標語を掲示し、適正な施設管理と青少年の健全育成に努めています。

平成22年2月には、大隅広域公園内の体育館「大隅アリーナ21」を中心に公園施設内で実施可能なサッカー・バスケット・バレーボール・卓球・テニス・フットサル・バドミントン・空手などの各種スポーツ大会を約1カ月の期間で開催する「大隅アリーナ21スポーツグランプリ」を実施。鹿児島県全域に参加を呼びかけたところ、約千人の参加があり、さまざまなスポーツを通じて、地域間の交流が図られたほか、大隅地域からスポーツ文化を



グラウンドゴルフ大会の様子
たくさんの参加者で大変にぎわいました。

発信するイベントとなりました。

今年さらには競技数を増やし、平成23年2月26日から3月31日までの期間中に約3千人の参加者を見込んでいます。「大隅地域は、過疎化や少子高齢化などたくさん課題を抱えています。地域全体が連携し、スポーツを通してこの課題に取り組んでいく必要があると考えます」と栗栖理事長。

大隅広域公園という恵まれた環境を活用しながら、スポーツを通して地域の発展・活性化を目指し、さまざまな活動に取り組む大隅21世紀スポーツクラブに、地域の期待は高まっています。



適正な施設管理と青少年健全育成のため、施設内で独自の標語を作成し、掲示しています。

代表者からひとこと

栗栖さん「スポーツグランプリを通じて、たくさんの方に大隅アリーナに来てもらい、活動を知ってもらえたらうれしいです」
重田さん「多数のイベントを企画しています。ぜひ一度、大隅広域公園へ遊びに来てください」



NPO法人大隅21世紀スポーツクラブ理事長の栗栖敏朗さん(右)と専務理事の重田悦郎さん(左)

共生・協働の地域社会づくりやNPO法人に関するお問い合わせ先

- 共生・協働推進課(県庁9階) TEL.099(286)2241
 - 共生・協働センター(かごしま県民交流センター内) TEL.099(221)6613
- 関連情報は、県ホームページの「共生・協働(NPO・ボランティア)」にも掲載しています。